

# イラン・キャラジ市の バリアフリーまちづくり支援事業

2023年 8月 9日 ~ 20日

## 助成主体

(一財)日本国際協力システム (JICS)

JICS NGO支援事業

NPO法人 イランの障害者を支援するミントの会

# イラン・カラジ市のBF研修の報告

## ●事業概要

- 【事業1】歩道のBF整備、及び沿道施設(店舗等)のBF改善や脇道の商店街のBF整備に係る、カラジ市の取組み支援
- 【事業2】子ども向け「障害理解／UDまちづくり」のプログラムとテキストの作成を通じた「合理的配慮」の理解促進支援
- 【事業3】道路の施工事業者に、BF整備について研修

## ●講師

BF当事者リーダー：パシャイ(ミントの会代表) \*総括

日本人専門家：寺島 薫(株)アークポイント) \*事業1担当

日本人専門家：福永順彦、福永(宮地)成子((有)プレイス) \*事業2担当

# イランの位置



カラジ市  
(KARAJ)  
人口約200万人  
市議会議員13人

テヘラン市  
人口約1000万人

# キャラジのBF研修の実施結果

## ● 日程（滞在9日間で研修・WSを6回実施）

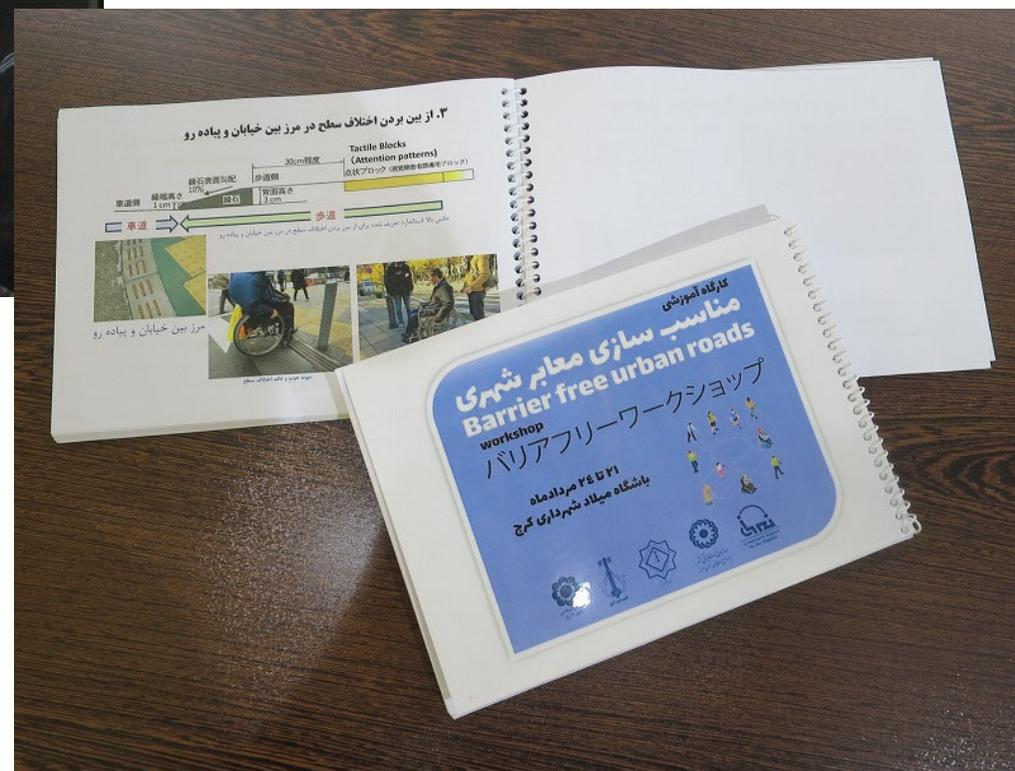
日程	プログラム
8月9日（水）	・羽田発10:05
10（木）	・香港経由 テヘラン／キャラジ着。キャラジ市打合せ、副市長訪問、ベヘシティ通りロケハン
11（金）休日	・顔合わせ、懇親会（BF研修の主な推進役が集結）
12（土）	【事業1】第1回BF研修「BF技術を学ぶ」（日本のBFまちづくりの紹介、ベヘシティ通りのBF紹介） ・江東区のUD動画、イランミントの会制作の動画、ISO/JIS規格の誘導用BL体験
13（日）	【事業1】第2回BF研修「フィールドで気づく」（現場で問題点を体験し気づく） ・3班構成でベヘシティ通りの未整備歩道を車いす体験、その後BF整備歩道を見学、課題のまとめ
14（月）	【事業1】第3回BF研修「BF改善の方針図作成」（BF改善提案の発表） ・各班で提案作成、発表（排水溝や段差のバリア解消、歩道上の障害物の整理、バス停のBFなど）
15（火）	【事業3】工事業者のBF研修「BF技術のレクチャーとベヘシティ通りの視察」 ・車いすで体験的にバリアの状況を視察、BF工事に際しての注意事項をとりまとめ
16（水）	【事業2】合理的配慮理解WS①（合理的配慮の説明、寸劇で伝える方法説明） ・子どもに伝える「困ったこと／良かったこと」を抽出、シナリオのヒント。昼食：日本のカレー
17（木）	【事業2】合理的配慮理解WS②（寸劇のリハーサル、上演、感想） ・観客に向けて上演、感想を伺う。昼食：日本の焼きそば *夕方モーザンダーラン・バラディへ発
18（金）休日	・振り返り、感謝の会
19（土）	・明け方4:30 ミラッドホール出発、ホメイニ空港 10:40発
20（日）	・羽田着 21:40

# 【事業1】 BF研修／第1日



障害者が自由に街に出られるのは公平な社会づくりとして、必須。  
日本でのBF整備を紹介

- 土木、公園、建築関係職員



# ISO/JIS規格の誘導用ブロックの使用体験

## 左：盲学校の校長で全盲のアサディさん



江東区のUD動画上映  
会場には、車いす使用の  
市民も参加



# 【事業1】BF研修／第2日

ベヘシティ通りの、バリアの残るエリアを、車いすで体験。  
車いす使用者による意見交換。





ベヘシティ通りの、バリアフリー改善できている部分を体験

新たにスロープを設置したバス停から、直接ノンステップバスに乗車





まち歩き後に  
問題点、課題を  
地図上に整理



# 【事業1】 BF研修／第3日



## バリアフリー改善の 提案検討



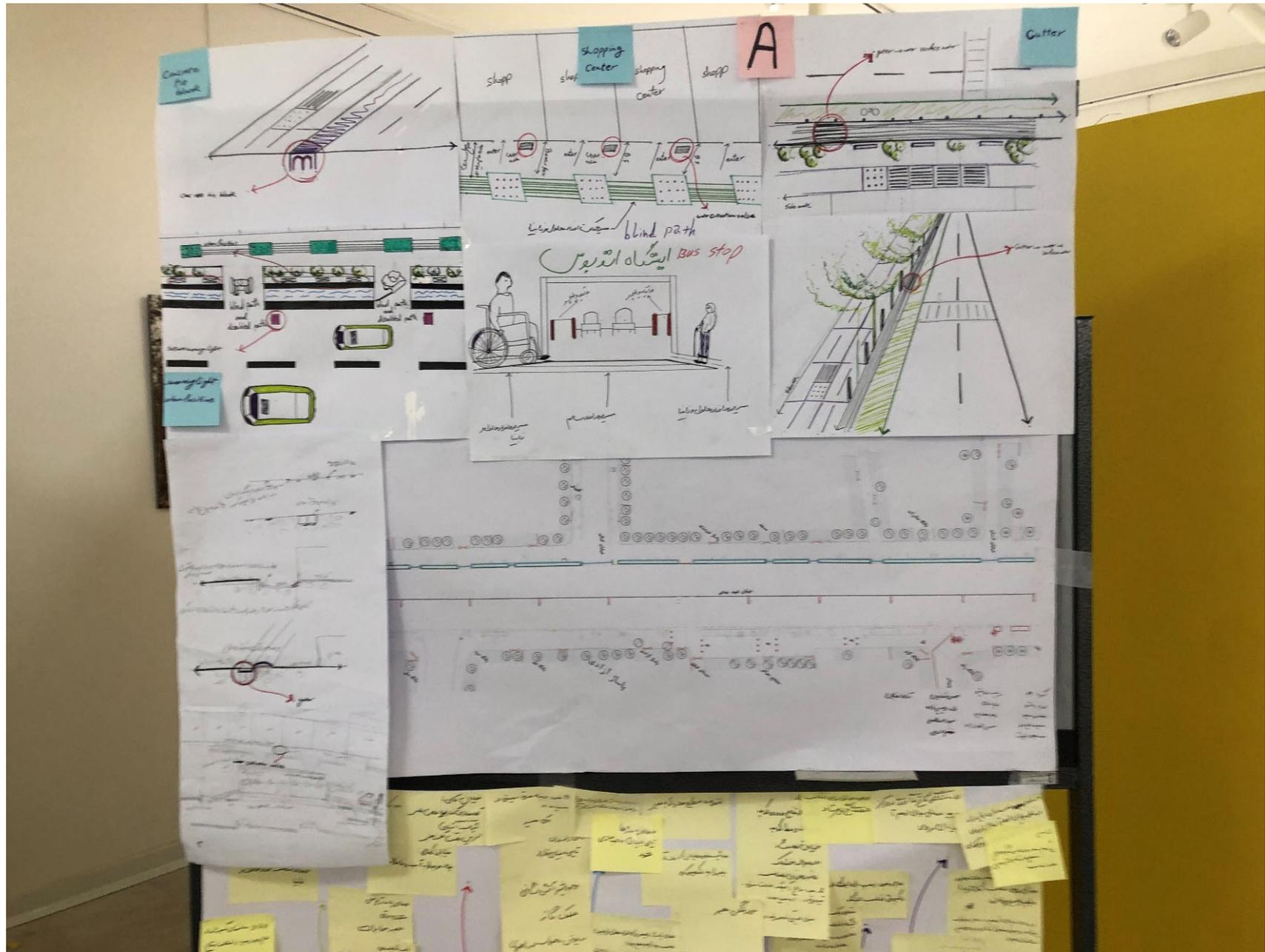
# バリアフリー改善の提案検討



# バリアフリー改善の提案の発表



# A班の提案

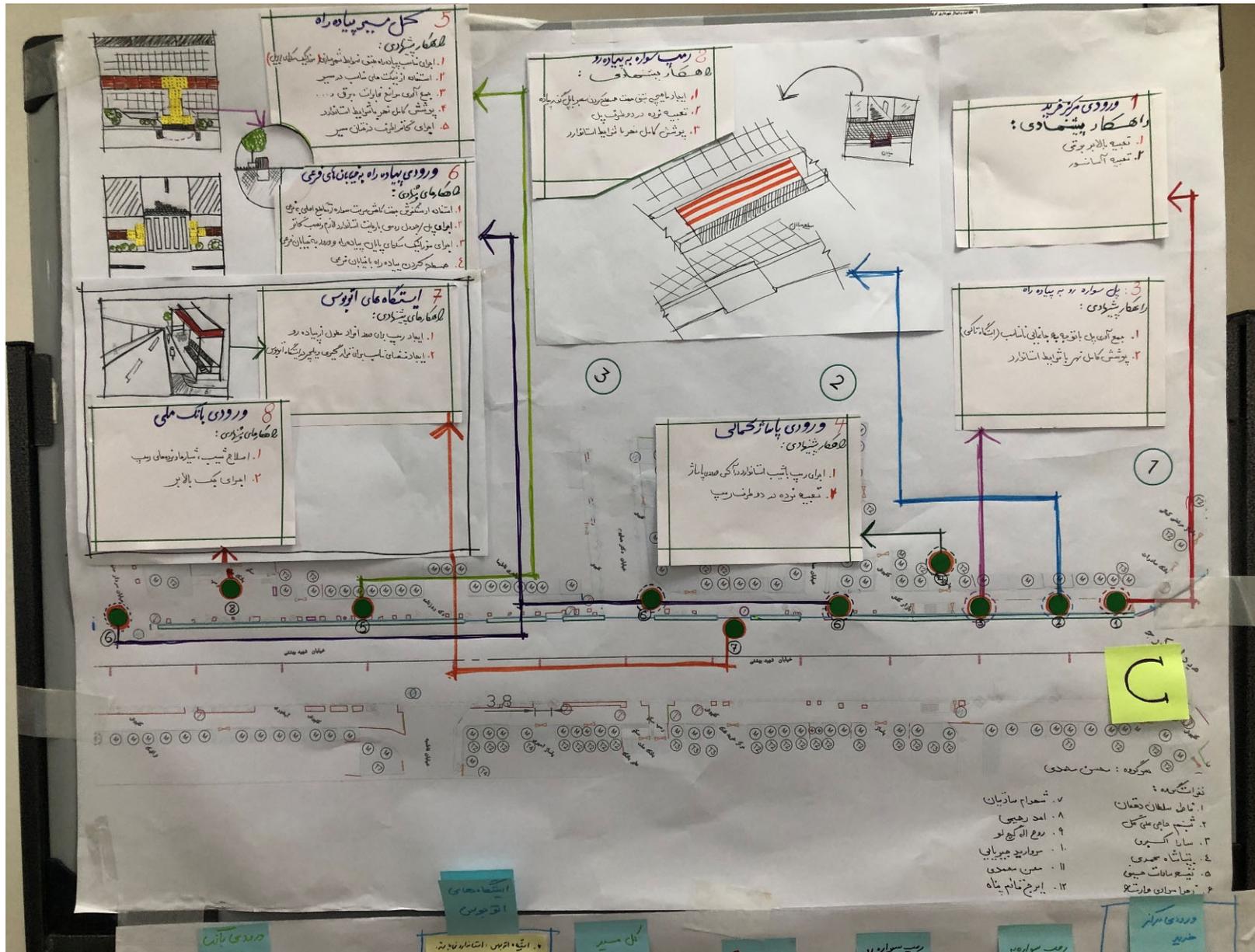


# B班の提案

The image displays a comprehensive architectural design board for a project titled "B班" (Class B). The board is organized into several key sections:

- Top Left:** A large block of handwritten text in Persian, likely detailing the project's objectives, site context, and design philosophy.
- Top Center:** A circular logo containing the letter "B", identifying the design team or class.
- Top Right:** A vertical column of handwritten notes, possibly a list of materials, specifications, or a schedule.
- Middle Left:** A detailed architectural section labeled "Section B-B", showing a cross-section of a building with multiple levels, structural elements, and landscaping.
- Middle Right:** A detailed architectural section labeled "Section A-A", showing a different cross-section of the building, highlighting its internal structure and spatial organization.
- Center:** A large site plan or floor plan showing the building's footprint, surrounding site context, and various annotations. A prominent yellow arrow points upwards from the site plan towards the sections.
- Bottom Left:** A list of materials and specifications, including items like "C20", "C25", "C30", "C40", "C50", "C60", "C70", "C80", "C90", "C100", "C110", "C120", "C130", "C140", "C150", "C160", "C170", "C180", "C190", "C200", "C210", "C220", "C230", "C240", "C250", "C260", "C270", "C280", "C290", "C300", "C310", "C320", "C330", "C340", "C350", "C360", "C370", "C380", "C390", "C400", "C410", "C420", "C430", "C440", "C450", "C460", "C470", "C480", "C490", "C500", "C510", "C520", "C530", "C540", "C550", "C560", "C570", "C580", "C590", "C600", "C610", "C620", "C630", "C640", "C650", "C660", "C670", "C680", "C690", "C700", "C710", "C720", "C730", "C740", "C750", "C760", "C770", "C780", "C790", "C800", "C810", "C820", "C830", "C840", "C850", "C860", "C870", "C880", "C890", "C900", "C910", "C920", "C930", "C940", "C950", "C960", "C970", "C980", "C990", "C1000".
- Bottom Right:** A smaller architectural section or detail drawing, possibly related to the main sections, with a date range "7-4-7-8, 10" written below it.
- Bottom Edge:** A row of colorful sticky notes with additional handwritten notes and diagrams, providing supplementary information or design ideas.

# C班の提案



# 【事業3】 工事業者のBF研修

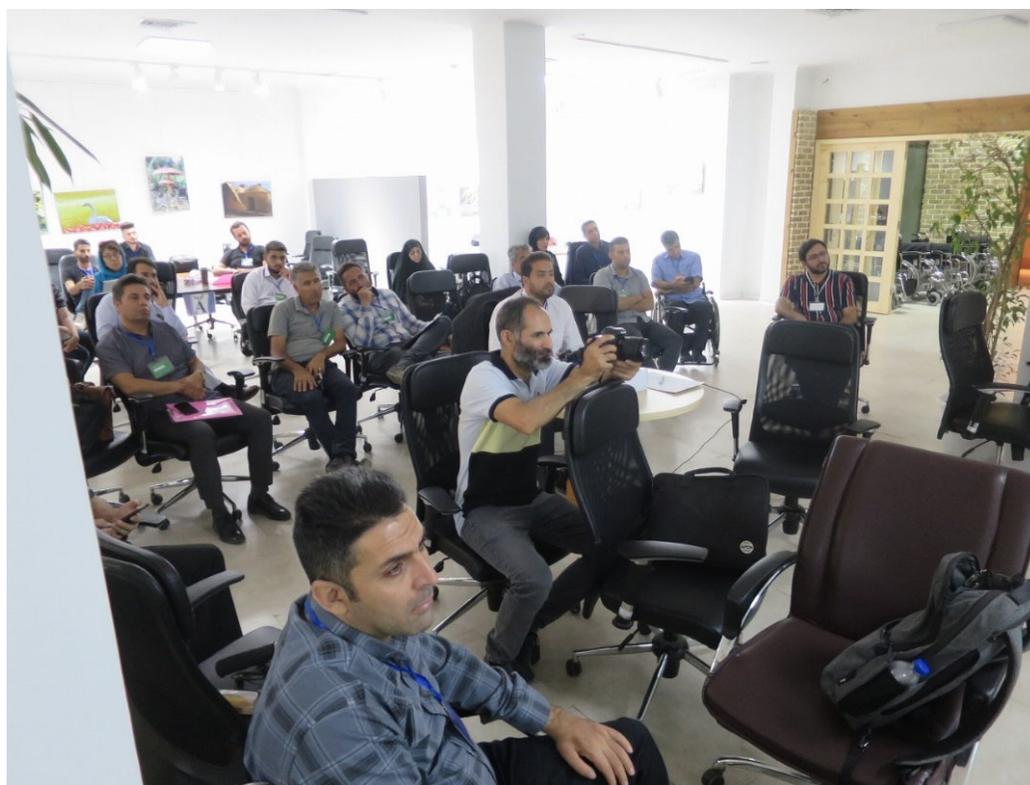
① 秦野でのBFな暮らし動画

(パシャイ)

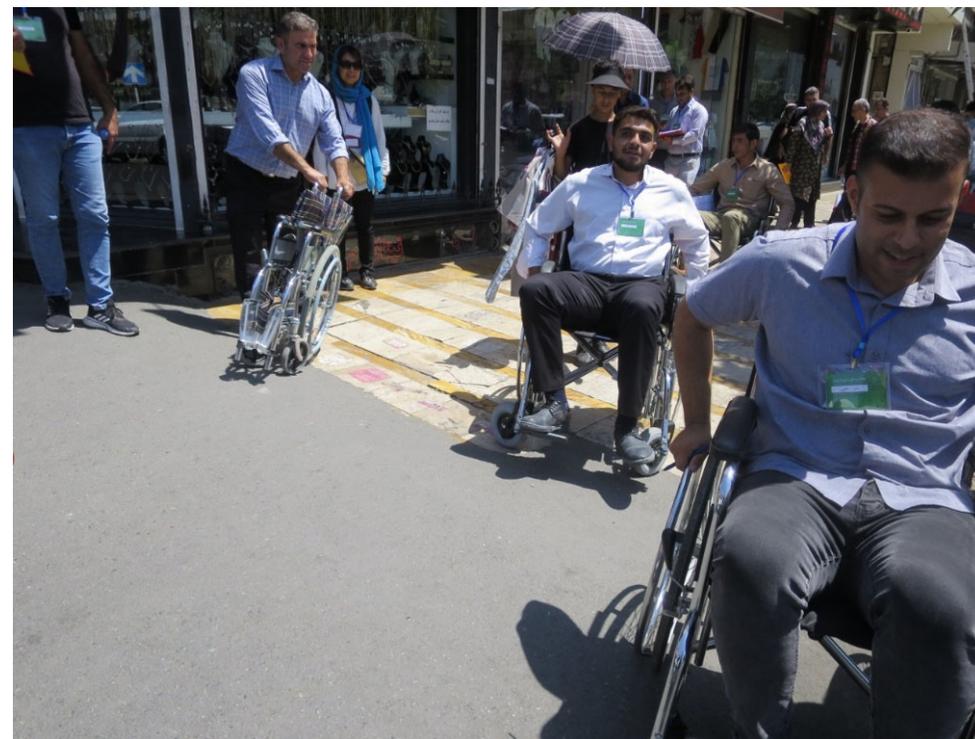
② 日本のBF整備紹介(寺島)

③ ベヘシティ通りのBF工事

(ジャワディ)



## ④ベヘシティ通りで、 車いすでバリアを体験



雨水排水の溝、脇道との交差部の急勾配のスロープ等実感

## ⑥ベヘシティ通りの BFができた所を視察

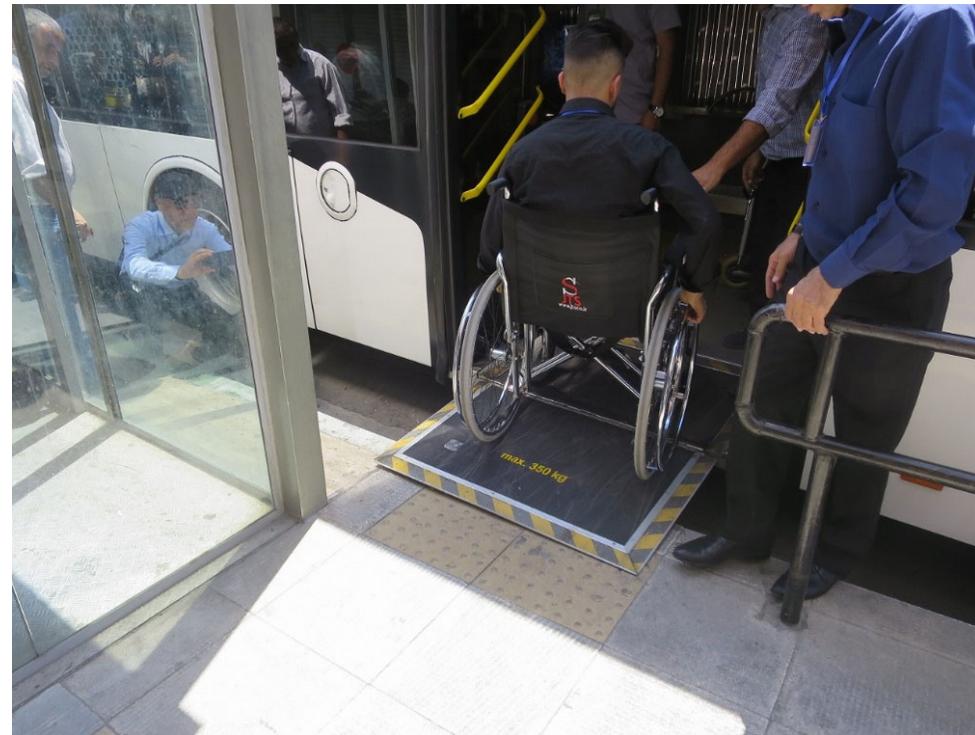


アサディさんが、誘導用  
ブロックを手がかりに歩行



改善が必要な所も発見

# ⑦ベヘシティ通りのバス停のBFを体験



## ⑧BF工事で配慮すべきことを、 全員、一言宣言

- ・ 障害のある人も平等に歩けるように、もっと考えるべきだった。
- ・ BFのことを考えている施工会社に発注すべき。研修も必要。
- ・ 雨水排水の溝の改修が必要。
- ・ 道路の構造にも問題がある（段、すりつけ勾配が急、街灯等）
- ・

